新型コロナウイルスワクチン接種についてのQ&A



どのワクチンを何回接種するの?

Q 1

ファイザー社のワクチンを使用します。 通常、3週間の間隔で2回接種します。

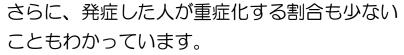




ワクチンは効くの?

Q2

ワクチンを受けた人のほうが、受けていない人 よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が 少ないことがわかっています。





A 2



心臓病や腎臓病、肝臓病など基礎疾患が あっても、ワクチンを接種できるの?

Q3

基礎疾患のある方や高齢の方は、コロナウイルス 感染症にかかると重症化することが多いので、 体調がすぐれない方や過去に重いアレルギーの 症状があった方以外は接種されることをおすすめ します。

現在、重篤な病気で治療中の方や、過去に重い アレルギー症状があった方は、あらかじめ主治医 にご相談ください。



裏面へつづきます



副反応ってなに?

Q4

主な副反応は、注射した部分の痛みや腫れ、発熱、頭痛、 関節や筋肉の痛み、だるさ等です。コロナワクチンを 接種すると、コロナウイルス感染症にならないように 体の中でコロナウイルスに対する免疫が作られます。 これらの副反応はこの免疫反応です。副反応は、1回目 より2回目の接種で、出やすくなります。 ごくまれに蕁麻疹が出る、気分が悪い、動悸がする、

冷や汗が出るなどの強い副反応が出ることがあります。



Δ4



どんな人に副反応が出やすいの?

Q 5

強い副反応が、どの人に出るかは予測できません。 過去にアレルギーを起こしたことがある方は、主な 副反応の症状が強く出る可能性があります。 過去に薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことの ある方は、接種前の診察で必ず医師に伝えてください。



A 5



副反応は治るの?

を受けてください。

റ 6

主な副反応の症状の多くは、数日以内で回復します。 38°C以上の発熱や頭痛を伴うこともありますが、 解熱鎮痛剤を服用することも可能です。なお、病気治療中の 方で消炎鎮痛剤などを服用されている場合は、主治医・ 薬剤師に服用についてご相談ください。 副反応の症状が強い場合や治まらない場合は、医師の診察

